

令和2年度
事業報告書

学校法人阪和学園

I. 法人の概要

(1) 教育理念

錦秀会グループは、「やさしく“生命”をまもる」を理念とし、地域の人々の健康を支えるため、保健、医療及び福祉に貢献することを目指している。

そこで本校は、錦秀会グループの理念を踏襲し、「やさしく“生命”をまもる」ことができるよう、感性豊かな人間性と倫理観、科学的思考力をもとに主体的に判断し実践する能力、及び専門職業人としての役割を果たせ得る基礎的能力を養うことを教育の理念としている。

(2) 法人の沿革

平成 29 年 3 月 1 日 学校法人阪和学園設立

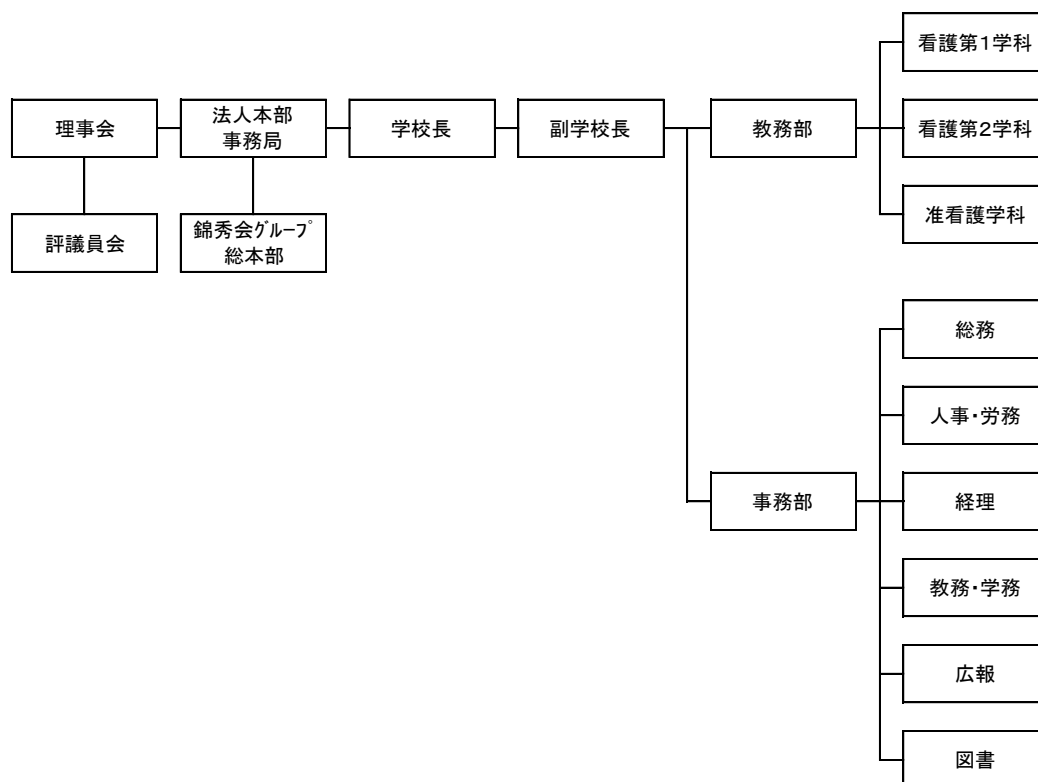
平成 29 年 4 月 1 日 錦秀会看護専門学校開校

平成 30 年 4 月 1 日 看護専門課程 看護第 1 学科 3 年課程 設置

(3) 設置する学校・課程・学科

学校名	課程名	学科名	開設年月
錦秀会看護専門学校	看護専門課程	看護第 1 学科 3 年課程	平成 30 年 4 月
		看護第 2 学科 2 年課程(定時制)	平成 29 年 4 月
	看護高等課程	准看護学科	平成 29 年 4 月

(4) 組織構成図



(5) 学生数の状況

令和3年5月1日現在

	入学定員数	在籍定員	在籍数			
			1年	2年	3年	合計
看護第1学科	40名	120名	45名	43名	46名	134名
看護第2学科	40名	120名	30名	32名	43名	105名
准看護学科	60名	120名	57名	58名		115名
合計	140名	360名	132名	133名	89名	354名

(6) 役員の概要

役員の定数は理事5名、監事2名であり、実数は理事5名、監事2名である。

令和3年5月1日現在

役職名	氏名	選任区分	摘要
理事長	藪本 雅巳	第2号	令和2年4月1日 理事長就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	種子田 護	第2号	令和2年4月1日 理事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	古賀 義久	第1号	平成2年4月1日 理事 就任 (任期:学校長退任まで)
理事	渡邊 建彦	第3号	令和2年4月1日 理事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	大給 孝明	第2号	令和2年4月1日 理事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
監事	柴田 正吉		令和2年4月1日 監事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
監事	田中 孝和		令和2年4月1日 監事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)

(7) 評議員の概要

評議員の定数は11名以上であり、実数は16名である。

令和3年5月1日現在

区分	氏名	選任区分	摘要
評議員	藪本 雅巳	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	種子田 護	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	古賀 義久	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	大給 孝明	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	笹倉 清美	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	平野 清美	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	中本 光信	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	岸本 真代	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	洌鎌 祐子	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	玉城 直江	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	星名 照美	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	山田 直子	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)

評議員	中田 恵美	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	田中 奈絵子	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	神藤 めぐみ	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	竹内 勇士	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)

(8) 教職員の概要

令和3年5月1日現在

区 分	学校長	副学校長	教 員	職 員	計
人 数	1名	1名	30名	8名	40名

(9) 施設等の状況

(1)校 地

		面 積 (㎡)		
		合 計	専 用	共 用
内 訳	校舎敷地	1,961.54	1,961.54	0
	運動場	(11,917.61)	0	(11,917.61)
	その他	11,091.90	11,091.90	0
合 計		24,971.05 (11,917.61)	13,053.44	(11,917.61)

※ () 書は、借用部分で内数。

(2)校 舎

		面 積 (㎡)		
		合 計	専 用	共 用
校 舎		4,973.69	4,973.69	0

II. 事業の概要

(1) 令和2年度の概況

平成29年4月、看護専門学校（2年課程定時制）と准看護学院（准看護課程）が統合し、新しく河内長野市南花台に設置した本校は、開設後4年が経過した。また、平成30年4月に開設した看護専門課程 看護第1学科も完成年度を迎え、初めての卒業生を送り出し、新たな一步を踏み出すことができた。

令和3年度の新入生に関しては、看護第1学科は入学定員を上回る学生を確保できたが、看護第2学科及び准看護学科は入学定員を下回る事となった。

経営面では看護第1学科の完成年度を迎えたこともあり、黒字を確保し、順調に軌道に乗ってきている。今後は、より一層の経営基盤の安定を図り、優秀な看護師・准看護師の輩出、地域との連携による新たな教育環境の創出を目指す。

(2) 令和2年度の具体的な取り組みについて

①学生確保に向けた取り組み

- ア) 質の高い入学生の確保に向け、指定校の見直しを行った。
- イ) 学校の魅力度向上のため、学校紹介パンフレットの刷新を行った。
- ウ) オープンキャンパスについて従来の来校型のオープンキャンパスに加え、オンラインによる配信型のオープンキャンパスも取り入れた。

②教育環境及び教育の質的向上を目指した取り組み

- ア) 令和4年度の新カリキュラムの改正に伴い、カリキュラムの編成作業に取り組んだ。
- イ) ICT教育の推進のためWi-Fi環境を再構築し、電子教科書の導入を図った。
- ウ) 令和4年度からの看護第1学科の定員拡大（40名→80名）に向けて準備を行った。
- エ) 学生への相談・助言、教職員へのコンサルテーションなどを目的にスクールカウンセラーとして専門家を配置した。
- オ) 新型コロナウイルス感染予防対策のためAI体温測定顔認証端末器（2台）を導入した。また、各教室内の空気を循環させるため網戸の設置やサーキュレータなどを配置した。

③その他

- ア) 令和2年度は新型コロナウイルス感染対策のため、スポーツ大会などの多くの学校行事が中止または規模の縮小を余儀なくされた。同時に地域との連携事業も感染拡大防止の観点から実施しないこととした。
- イ) 通信課程の開設のため、準備室を設置し検討を行ったが、今後の学生確保の見通しや運営経費等の問題により、開設を無期延期とした。

(3) 令和2年度入試状況

(単位：人)

		看護第1学科	看護第2学科	准看護学科	合計
定員数 A		40	40	60	140
合計	出願者数 B	201	34	86	321
	受験者数 C	192	34	72	298
	合格者計 D	45	30	52	127
	辞退者数 E	2	0	5	7
	入学者 F	45	30	52	127
	出願合格倍率 B/D	4.5	1.1	1.7	2.5
	受験合格倍率 C/D	4.3	1.1	1.7	2.3
	定員(出願)倍率 B/A	5.0	0.9	1.4	2.3

(4) 看護師国家試験、准看護師試験の結果

看護師国家試験結果(第1学科)

受験者数	合格者数	合格率
40名	35名	87.5%

看護師国家試験結果(第2学科)

受験者数	合格者数	合格率
37名	37名	100.0%

准看護師試験結果(准看護学科)

受験者数	合格者数	合格率
64名	62名	96.9%

(5) 実施行事概要

令和2年度において、下記の学校行事及び地域連携授業を実施した。

実施日	行事名
4月 4日	入学式
6月26日	認知症サポーター養成講習(地域連携授業)
7月18日	オープンキャンパス(第1回)
8月22日	オープンキャンパス(第2回)
9月 5日	オンライン試験対策講座
9月12日	オンライン試験対策講座
9月15日	障害者自立支援研修会(地域連携授業)
9月25日	コミュニケーション演習(地域連携授業)
9月26日	オープンキャンパス(第3回)
10月 8日	入学試験(第1学科・)

10月14日	現任教員研修～魅力的な授業とは～
10月14日	健康診断
10月24日	オンライン試験対策講座
10月28日	健康診断
11月 5日	入学試験(第1学科・第2学科)
11月17日	看護の心を育む日の式典
12月 3日	入学試験(第1学科・准看護学科)
12月 9日	地震防災訓練
1月14日	入学試験(第1学科・第2学科・准看護学科)
2月10日	入学試験(第1学科・准看護学科)
3月 5日	卒業式

Ⅲ. 財務の状況

資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表の概要は次のとおりです。

(1) 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入・支出の内容を明らかにし、かつ支払い資金の収入・支出の顛末を明らかにするものである。

収入の部の学生生徒納付金収入は、看護第1学科第3期生受け入れ等により30,425万円（前年比+2,794万円）となった。その他収入1,552万円（前年比+679万円）は、貸付金の回収収入等の増加によるものである。前年度繰越支払資金は昨年に比べ3,139万円増加の10,042万円となり、収入の部合計は47,481万円となった。

支出については、人件費前年に比べ549万円増の24,478万円となった。教育研究経費は、3期生の人数増による経費の増加等で4,826万円（前年比+507万円）となった。

一方、その他の支出は5,232万円、資金支出調整勘定は△3,065万円、支出の部合計は47,481万円（前年比+6,426万円）となった。

(2) 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は、当該年度の活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容と基本金繰入後の均衡の状態を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であることを示すものであり、いわば企業会計の損益計算書にあたるものである。

教育活動収入計は36,095万円となり、前年比で2,446万円増加した。主な要因は学生生徒等納付金の増加によるものである。

教育活動支出計は33,096万円となり、前年比で1,230万円増加した。内容としては、看護第1学科第3期生受け入れ等により、人件費、教育研究費、管理経費いずれも増加したことによるものである。

学校の経常的な事業活動が安定的であるかどうかを判断する指標である経常収支差額は2,999万円となった。

上記により、事業活動収入計は36,095万円、事業活動支出計は33,106万円となった。

(3) 貸借対照表の概要

貸借対照表は、年度末における資産・負債・純資産（基本金及び繰越収支差額）を把握するもので、学校法人の財務状態を表している。

本年度末の資産の部合計は、前年度比2,702万円増加して60,690万円となった。主な要因は教育活動による収支により現金預金増加し、流動資産が2,952万円増加したことによる。

一方、負債の部合計は、前年度比288万円減で10,552万円となった。主なものは未払金等が減少したことによるものである。

以上の結果、純資産から総負債を差し引いた純資産の部合計は50,138万円となり、負債及び純資産の部合計は、60,690万円となった。

資金収支計算書

(単位：万円)

科目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
学生生徒納付金収入	13,346	23,750	27,631	30,425
手数料収入	1170	1,133	1,017	1,067
寄付金収入	100	0	0	0
補助金収入	1,293	4,735	4,967	4,433
資産売却収入	0	54	0	0
付随事業収入	0	0	0	0
受取利息・配当金収入	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0
借入金等収入	0	0	0	0
前受金収入	7,043	6,370	6,039	6,279
その他収入	3,760	4,553	873	1,552
資金収入調整勘定	△1	△7,044	△6,375	△6,317
前年度繰越収入資金	14,006	8,904	6,903	10,042
収入の部合計	40,717	42,455	41,055	47,481
人件費支出	15,955	21,921	23,929	24,478
教育研究経費支出	3,320	4,209	4,319	4,826
管理経費支出	7,032	5,952	2,090	2,255
借入金等利息支出	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0
施設関係支出	0	0	58	343
設備関係支出	2,263	502	837	341
資産運用支出	0	0	0	0
その他支出	4,057	6,140	3,763	5,232
資金支出調整勘定	△814	△3,171	△3,983	△3,065
翌年度繰越支払資金	8,904	6,902	10,042	13,071
支出の部合計	40,717	42,455	41,055	47,481

事業活動収支計算書

(単位：万円)

科 目		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
教育活動収入	事業活動収入	学生生徒等納付金	13,345	23,749	27,631	30,425
		手数料	1,171	1,133	1,017	1,067
		寄付金	100	0	0	62
		経常費等補助金	1,293	4,735	4,967	4,433
		付随事業収入	0	0	0	0
		雑収入	0	0	34	108
		教育活動収入計	15,909	29,617	33,649	36,095
	事業活動支出	人件費	15,954	21,975	24,084	24,490
		教育研究経費	3,373	5,262	5,410	6,023
		管理経費	8,416	4,768	2,372	2,583
		徴収不能額等	0	0	0	0
教育活動支出計		27,743	32,005	31,866	33,096	
教育活動収支差額		△11,834	△2,388	1,783	2,999	
教育活動外収入	事業活動収入	受取利息・配当金	0	0	0	0
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0
		教育活動外収入計	0	0	0	0
	事業活動支出	借入金利息	0	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	0
		教育活動外収支差額	0	0	0	0
経常収支差額		△11,834	△2,388	1,783	2,999	
特別収入	事業活動収入	資産売却差額	0	2	0	0
		その他の特別収入	1,201	19	31	0
		特別収入計	1,201	21	31	0
	事業活動支出	資産処分差額	8	1,500	0	10
		その他の特別支出	0	1,714	0	0
		特別支出計	8	3,214	0	10
		特別支出差額	1,193	△3,193	31	△10
基本金組入前当年度収支差額		△10,641	△5,581	1,814	2,989	
基本金組入額合計		0	△2,284	△658	△311	
当年度収支差額		△10,641	△7,865	1,156	2,678	
前年度繰越収支差額		14,006	3,365	△4,499		
基本金取崩額		0	0	0		
翌年度繰越収支差額		3,365	△4,500	△3,343		

事業活動収入計	17,110	29,638	33,680	36,095
事業活動支出計	27,751	35,219	31,867	33,106

貸借対照表

(単位：万円)

科 目	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
固定資産	49,568	48,041	47,402	47,151
流動資産	9,448	7,309	10,587	13,539
資産の部合計	59,016	55,350	57,988	60,690
固定負債	0	343	840	558
流動負債	8,102	9,673	10,000	9,994
負債の部合計	8,102	10,016	10,840	10,552
純資産の部合計	50,914	45,334	47,148	50,138
負債及び純資産の部合計	50,914	55,350	57,989	60,690